

常盤台便り

Letter from the Residential Tokiwadai

第103号 2020年8月15日

皆様からのお支えに心より感謝申し上げます

厚労省、横浜市を始めとして、様々な団体・個人の皆様より沢山の品々の御寄贈等がありました。この場をお借りして心より感謝いたしますとともに、これからも引き続きのお支えをお願い申し上げます。

- ・アルコールジェル
- ・ガウン
- ・マスク
- ・手袋

横浜市

- ・アルコール
- ・ガウン
- ・フェイスシールド

常盤台病院 様



マスク

ユニクロ 様

嬉しいお手紙も
届きました!

マスク
T.S 様 (ご家族)

布マスク
厚生労働省

その他

- ・横浜市福祉事業経営者会様
- ・JICE 様
- ・C様・Y様・H様 (寄付金)

内田各

新型コロナ禍の中、レジデンシャル常盤台のスタッフの皆さま、関係者の皆さまには、通常と変わらぬ日常をご提供いたさり、心より感謝いたします。

お陰様で、入居している母も元気に過ごすことができ、私たち家族も不安のない日々を送らせていただけています。

さて、今後も続くであろうこの状況において、私たちにできることは何かと思いつき、筆を取りました。ボランティア寄附、もしくは、今後に備えるためのマスク、防護服、消毒用アルコール

など、援助できることはございますでしょうか。

また、早速ですが、入居している母が受け取った給付金は、もちろん寄附させていただきやすく存じます。どのようにしたら良いかご教示いただけますと助かります。

まだまだ厳しい状況が続くかと思われますが、入居者の皆さまを含む関係者全員のご健康と、これまでと変わらぬ温かい施設運営が保たれること、お祈り申し上げます。

2番街 H様ご家族より

今後のイベント予定

コロナウイルスの影響で、残念ながら今年のサマーフェスタは中止。
コロナ予防には免疫力を高めることが効果があると言われています。
免疫力を高めるためには楽しい時間が一番……という事で、
ご利用者様だけで楽しめる新企画をはじめ、
9月の「敬老の日」のイベントも工夫しながら行う予定です。
来月号では、ビアガーデンの様子もお伝えします。お楽しみに！！

8月18日(火)
常盤台ビアガーデン

9月15日(火)
敬老祝膳

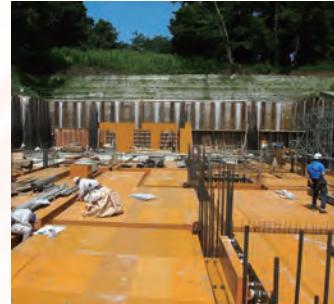
9月21日(月)
敬老祝賀の集い



建築中



ついに地下のコンクリート作業が終了し、一番街の工事に突入しました。
足場が組まれ、
上ってみたところ…



この景色が二階部分。
8月に梅雨明けしてから
猛暑が続いているなか、
業者の皆さまは完成に向けて
今日も頑張っています。



増床分の入居申込は、
10月に横浜市の広報にて
告知されたあとに
一斉応募となります。

Only One

2番街・尾中良枝さまの Only One

今号でご紹介するのは、2番街3丁目にお住いの、尾中良枝様です。
娘様よりお母様への想いを綴っていただきました。

1923年(大正12年)8月広島市横堀町(現在は中区)で生まれ、
高等女学校を卒業し、22歳の時に終戦。

結婚後は、呉市で2人の娘の子育て中心の生活でした。
多かれ少なかれ皆さんがそうだったことだと思いますが、
戦後の生活は楽ではなかったようです。

時代もあってか、私達の洋服は、足踏みミシンを使って
殆ど手作りしていました。

布地を一緒に選び、好みのデザインに器用に縫ってくれました。
晴れ着以外の和服も仕立ててくれ、私達姉妹にとって自慢の母でした。
父の転勤で関東に移り、50年。

50歳を過ぎてからお習字を始めて、長く稽古に通い、
書道展で賞をいただいたこともあります。孫の宿題の手習いも見てくれました。
孫の数が増えてからは、夏休みに総勢で海水浴によく連れだって出かけました。
83歳で夫を亡くし、91歳まで一人暮らしを頑張りました。

平凡ながら私たち家族をでき得る限り支えてくれたのは間違ひありません。私達の大切な母です。

〈感謝〉「母の思いです。」と言って、定期的に届く「胡蝶蘭」。
常盤台の玄関先を華やかに、そして花言葉「幸せが飛んでくる」ように、
花を愛でる人みんなの心に「幸せ」を届けてくださっています。



編集後記

暑さに負けず！コロナに負けず！元気いっぱいの夏を過ごしましょう。